

Living In Peace

すべての人に、チャンスを。

リビング・イン・ピース



本日本話したい内容

1. Living in Peaceについて
2. LIPのマイクロファイナンス・プロジェクトについて
3. LIPの教育プロジェクトについて
4. これまでの経験から学んだこと



1





すべての人に、チャンス。





LIPは、完全パートタイムNPO。

技術進歩が課題の解決手法を変える

少し前：
手紙 or 有料電話



これから：
Email、無料会議電話、クラウド

少し前：
一緒にいないと仕事にならない

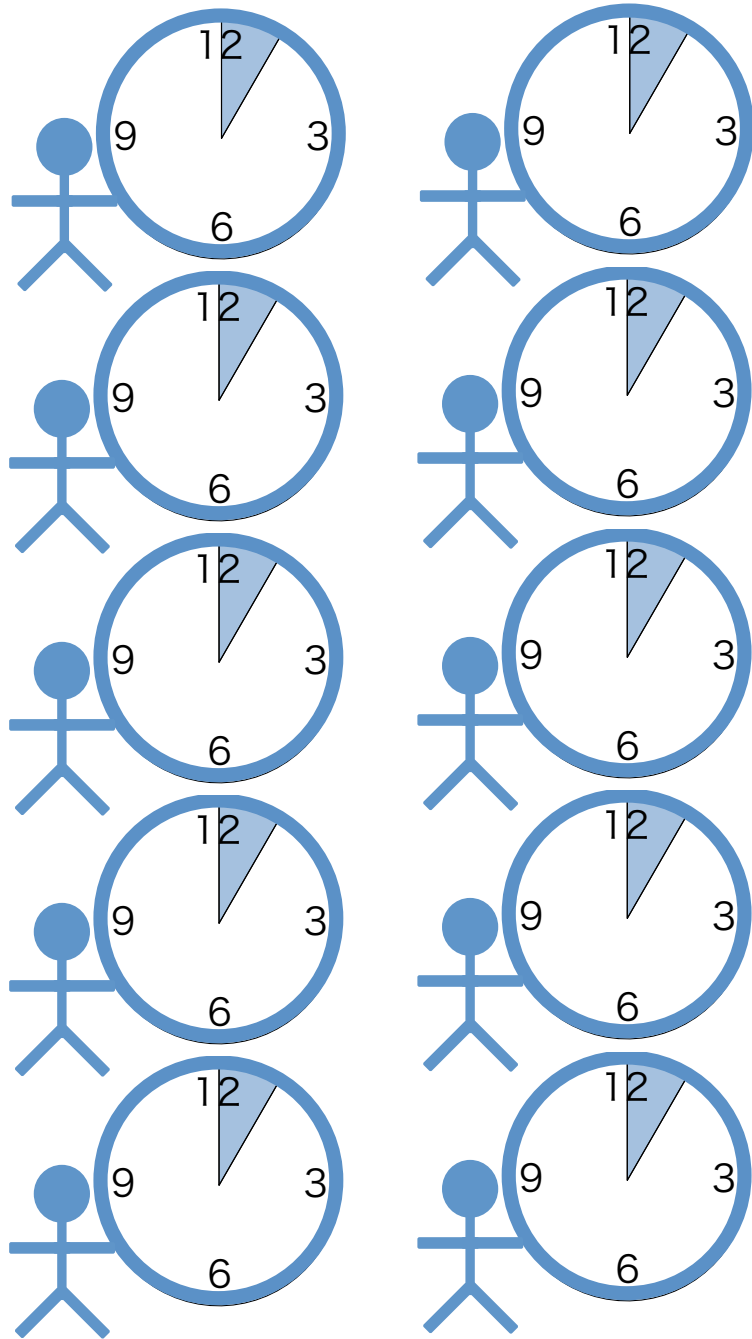


これから：
オンラインならどこでもいい

- 世界中の人がコラボレートする場が増大
- パートタイムでできる活動の幅も拡大

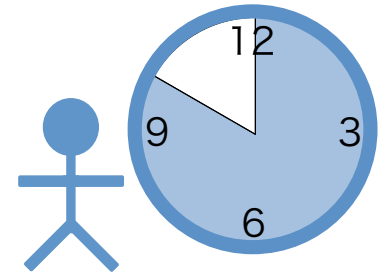


インターネット以前

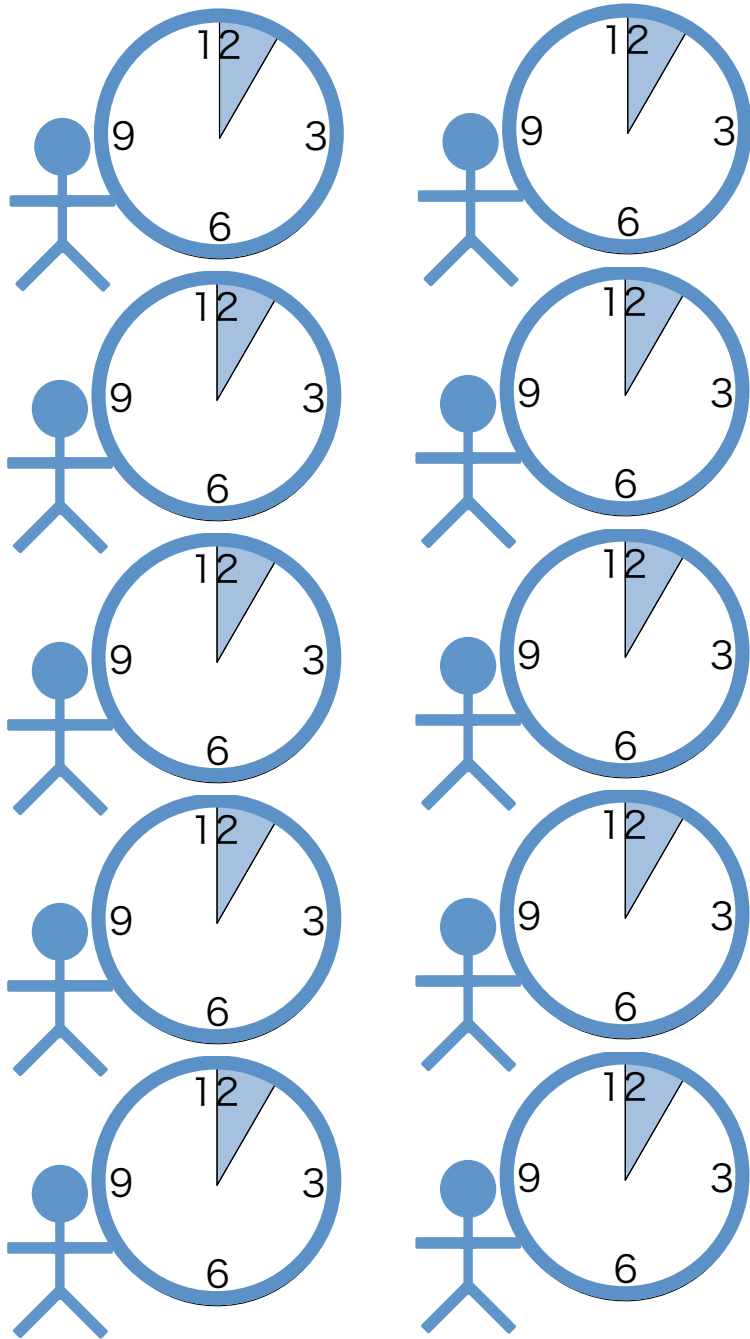


メンバーのコミュニケーションが難しく、十人が1時間ずつを費やしても、一人の10時間の仕事にはならない

<

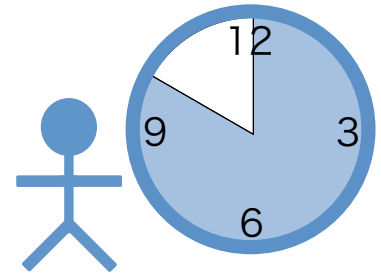


これから

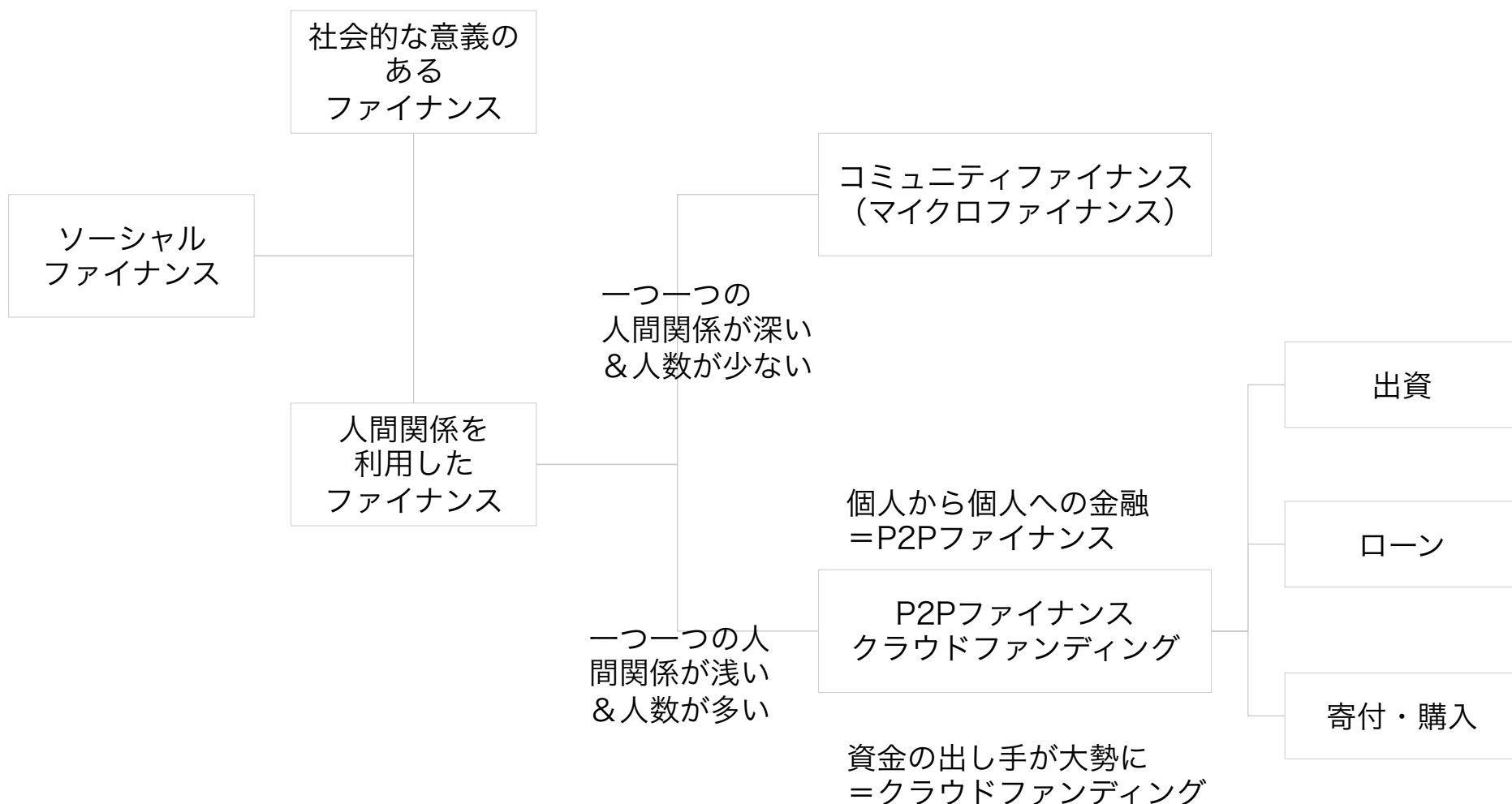


インターネットを通じ、メンバーが
同じ場所・時間帯で活動をしてい
なくても、十分にコミュニケーション
がとれるように。グループの力学が機
能すれば、それ以上の可能性がある。

$\geq$



ソーシャルファイナンスって？



これまでやってきたこと

- 日本初のマイクロファイナンス・ファンドの企画
- これまで5件の投資企画、約1億円が投資済み
- 児童養護施設向けのクラウドファンディングの寄付プログラムを企画、開始1年半で、毎月50万円以上の寄付を調達



2





マイクロファイナンス
機関 (MFI)

ファイナンス提供
教育・トレーニング
定期的な訪問と相談

借り手
(グループ・個人)

一般的な貸付条件

金額	25ドル～10,000ドル
金利	30%前後
返済率	97%以上
期間	6ヶ月～3年
保証	グループ連帯保証、その他



なぜ途上国の金利は高いのか

金利

||

待つことの対価

+

リスクの対価

+

情報取得の対価

金利が高くなりうる要因

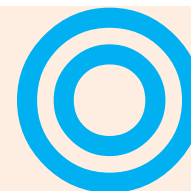
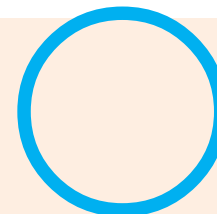
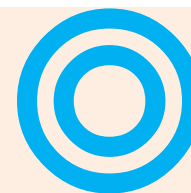
お金を預けることの機会費用が高い

- ・高いインフレ率
- ・高い資本の限界生産性

政治リスク、マクロ経済リスク、
天災リスク、個別貸し倒れリスクなど

帳簿や信用情報が未整備であり、
資金調達をしたい人々の情報を
取得するのにコストがかかりうる

影響の強さ



マイクロファイナンスのイノベーション

借入金利

||

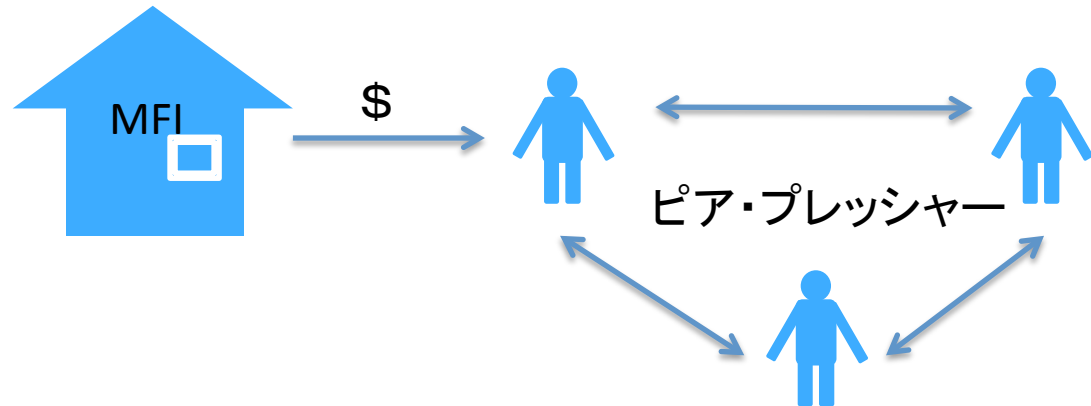
待つことの対価

+

リスクの対価

+

情報取得の対価

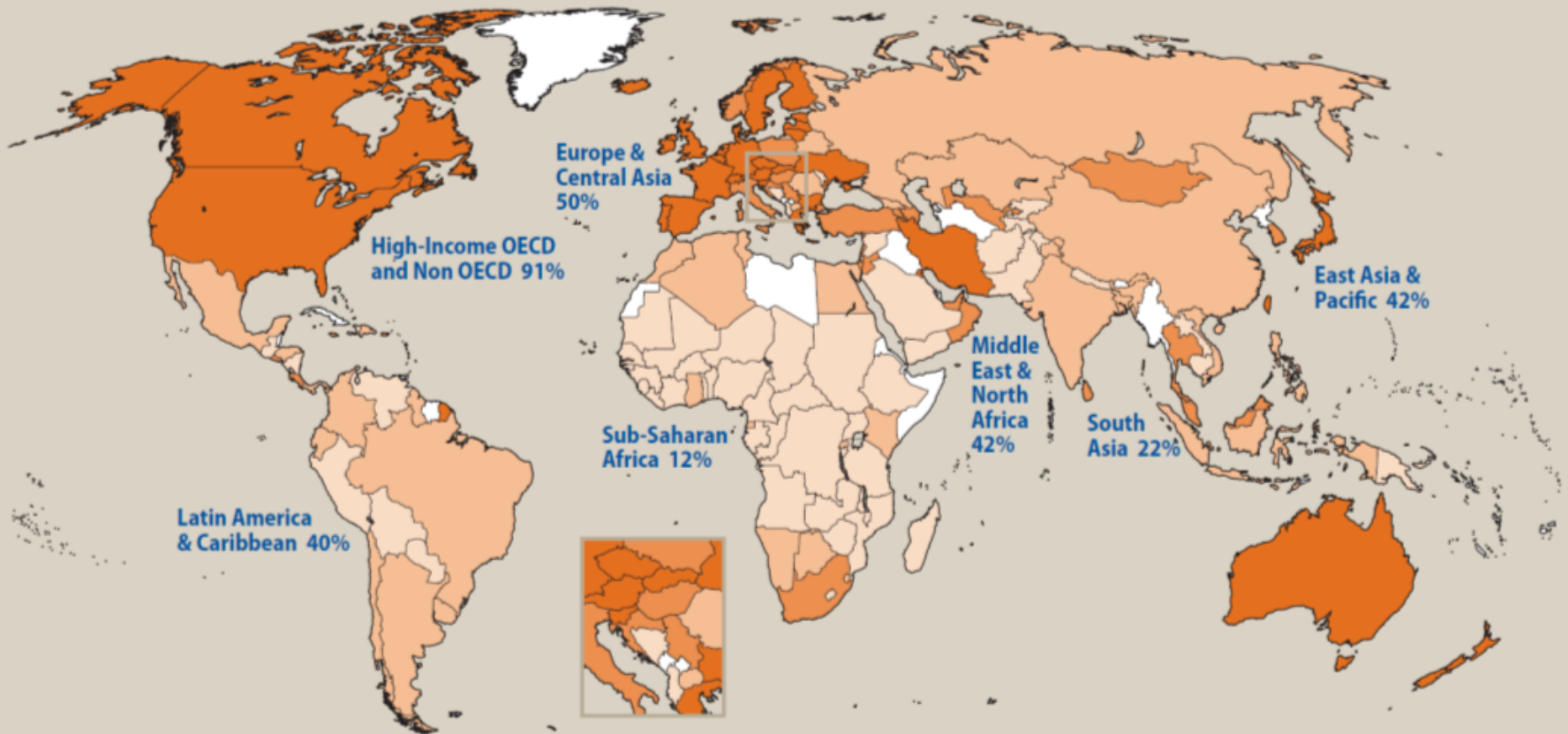


ソーシャルキャピタルにより、返済の強い動機づけ
(議論あり)

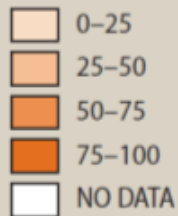
グループの力学を活かすことにより、情報取得の
対価を大幅に低下させた



Percentage of banked households, 2009



% of households with a deposit account
in a formal financial institution



Note: OECD = Organisation for Economic Co-operation and Development

The map uses data from household surveys including Living Standard Measurement Surveys where available, as well as regional sources: for the EU, the European Commission's Eurobarometer, Special Barometer 260 (2007); for Africa, FinMark Trust's FinScope; for Latin America, Tejerina and Westley (2007) and the MECOVI database and Barr et al. (2007); and Nenova et al. (2009). For countries for which these data are unavailable, predictions based on an econometric model with number of deposit accounts per 1,000 adults and number of branches per km² from the *Financial Access* database are used. See the section on Methodology for more details. Data for Taiwan (China), Hong Kong SAR (China), and Puerto Rico (US) have been broken out from the national dataset.

金融へのアクセスが必要な地域はまだある。

すべての人に、チャンス。

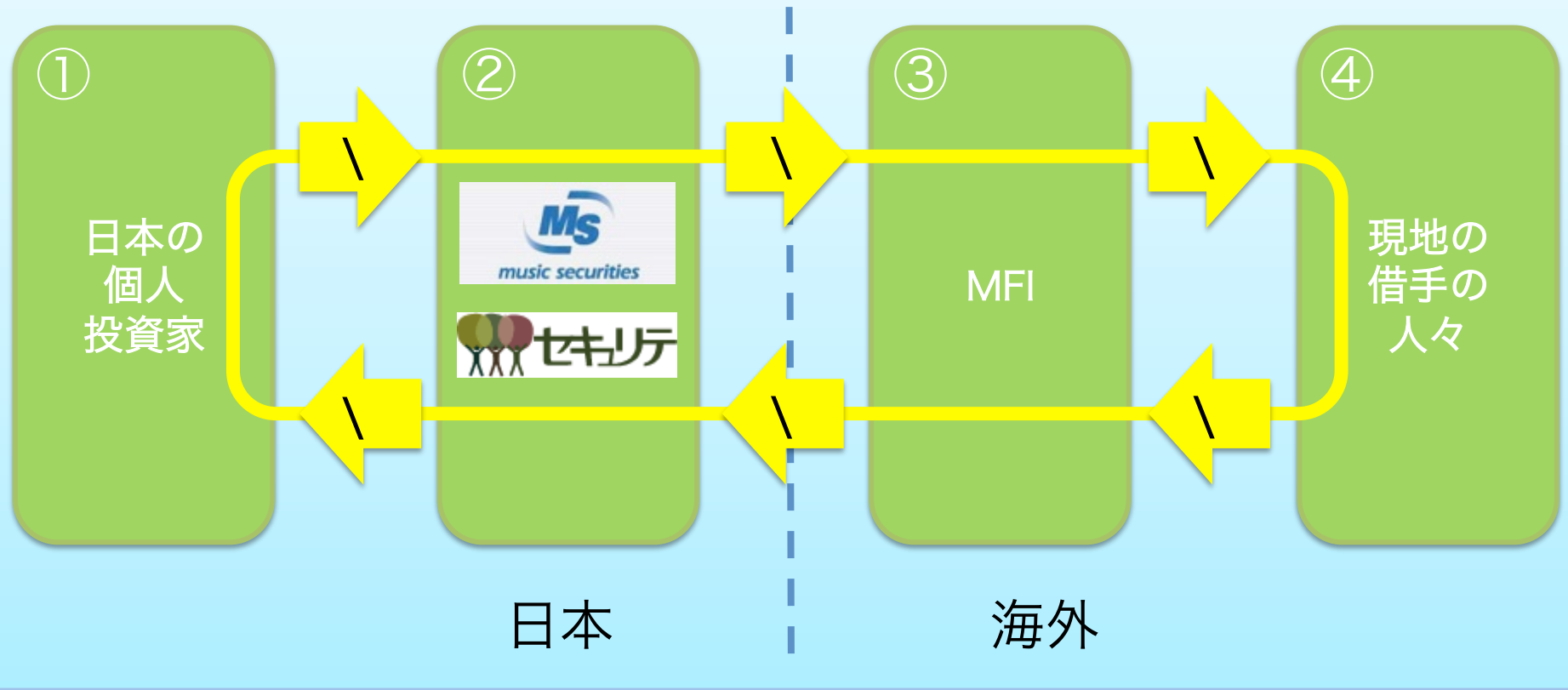
マイクロファイナンス機関の成長資金ニーズ

- マイクロファイナンスの潜在的な資金ニーズは2800億ドル
- マイクロファイナンス機関のローン総額はまだ1000億ドル弱
- マイクロファイナンスの資金源は、内部留保、ドナーからの資金、投資マネー
- 投資マネーの総額は60億ドル程度に過ぎない



マイクロファイナンス貧困削減投資ファンド

日本から途上国のマイクロファイナンス機関（MFI）へのお金の流れを作る



マイクロファイナンス貧困削減投資ファンド



このWEBサイトは、
ミュージックセキュリティーズ(株)
により運営されています。



ホーム

投資対象
マイクロファイナンス機関

マイクロファイナンスを
利用する人たち

投資対象国

ファンド申込方法

ブログ
BLOG



お知らせ

- | | | |
|------------|---------------------|-----------------|
| 2012/03/01 | 【マイクロファイナンス機関の顧客】 | Eom Vannyさんの話 |
| 2012/02/20 | ベトナムONE 募集開始！！ | |
| 2012/02/20 | 【マイクロファイナンス機関の顧客】 | Chheangさんの話 |
| 2012/01/18 | 【マイクロファイナンス機関のスタッフ】 | Ornさんの話 |
| 2012/01/18 | 【マイクロファイナンス機関の顧客】 | コン・レンさんの話 |
| 2011/12/15 | 【マイクロファイナンス機関の顧客】 | PokさんとKohemさんの話 |
| 2011/11/15 | 【マイクロファイナンス機関の顧客】 | Mei Nanさんの話 |
| 2011/10/15 | 【マイクロファイナンス機関のスタッフ】 | Yemさんの話 |

Find us on Facebook

facebook



マイクロファイナンス貧困削減投資ファンド / LIP Microfinance Fund for MDGs



325



マイクロファイナンス貧困削減投資ファンド / LIP Microfinance



すべての人に、チャンスを。

Living In Peace

すべての人に、チャンス。

リビング・イン・ピース



3





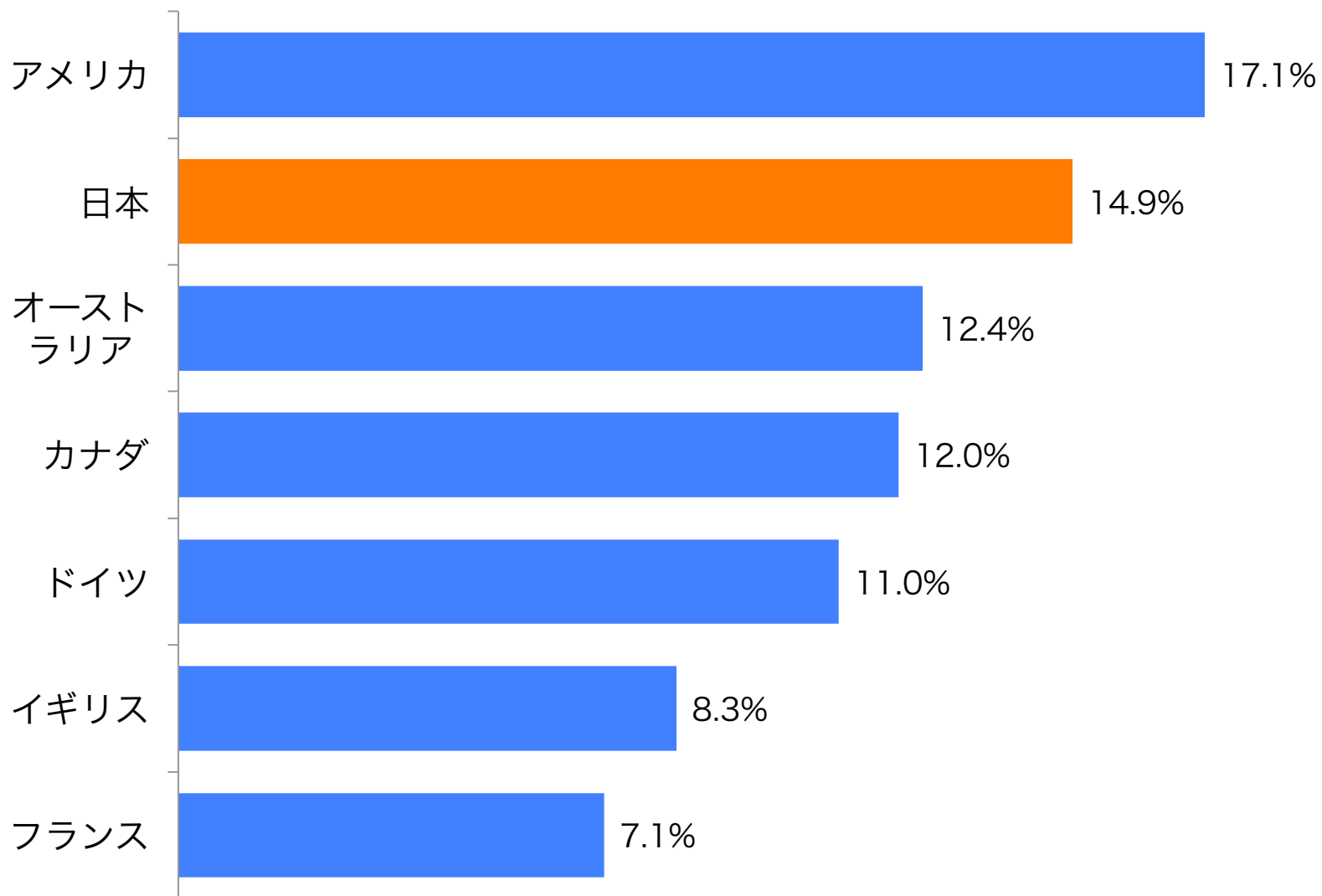




児童養護施設

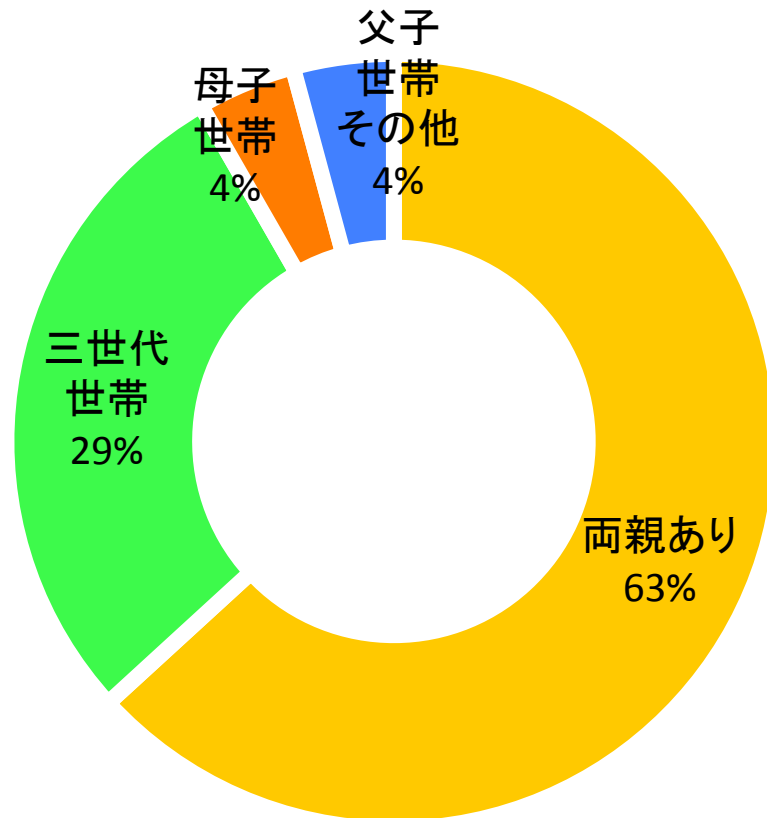
貧困が様々な経路から家庭を蝕む

相対的貧困率

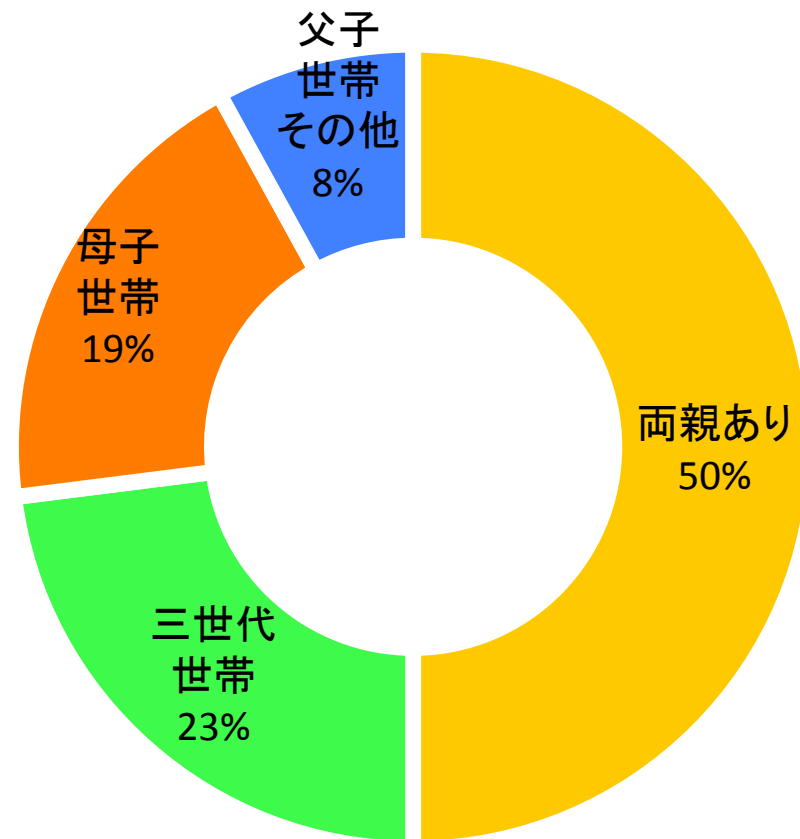


母子世帯の貧困が特に深刻

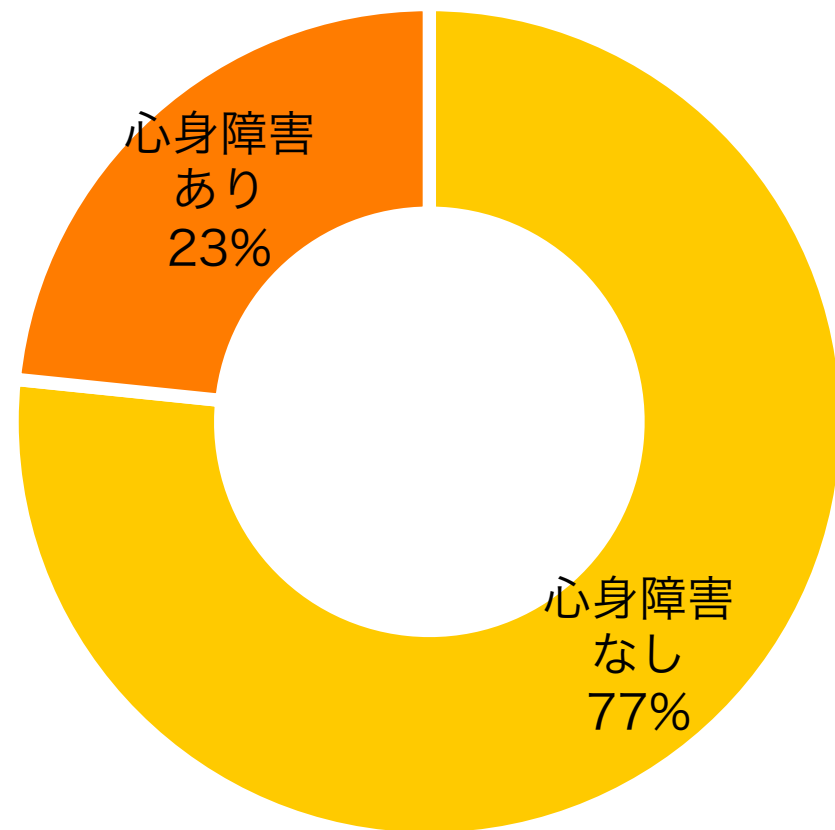
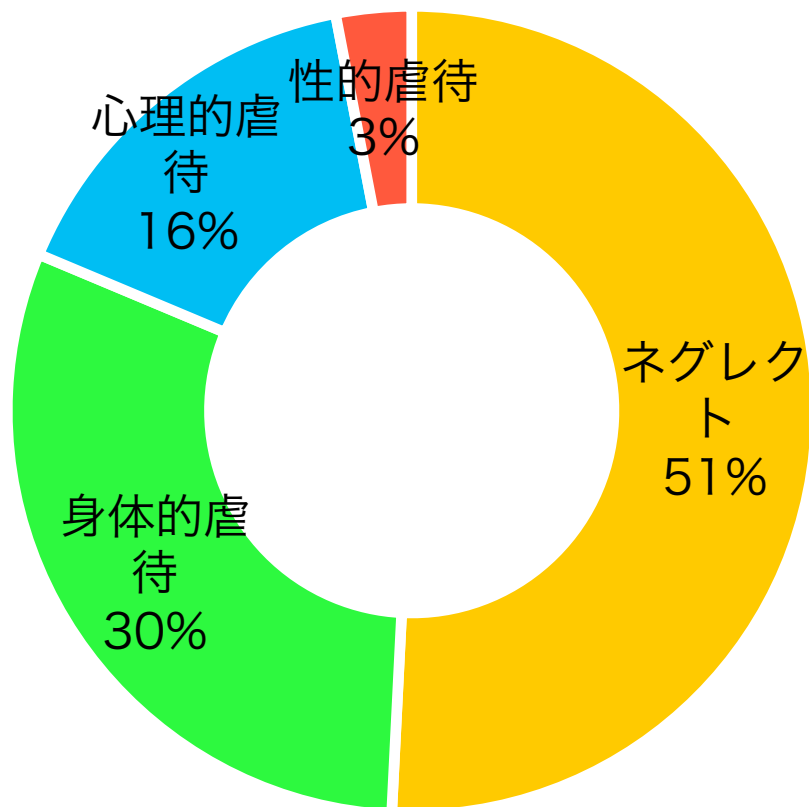
世帯構成

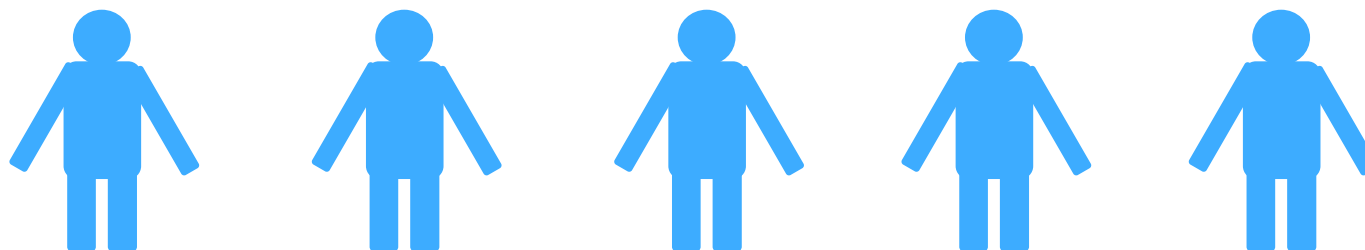
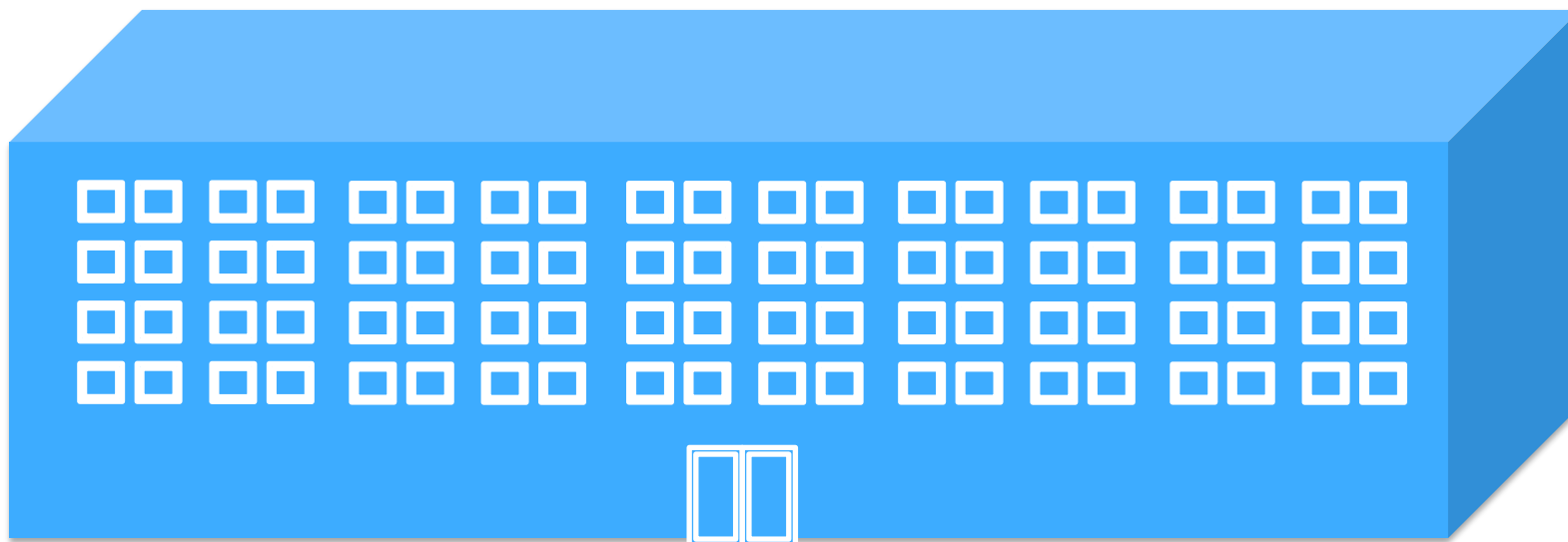


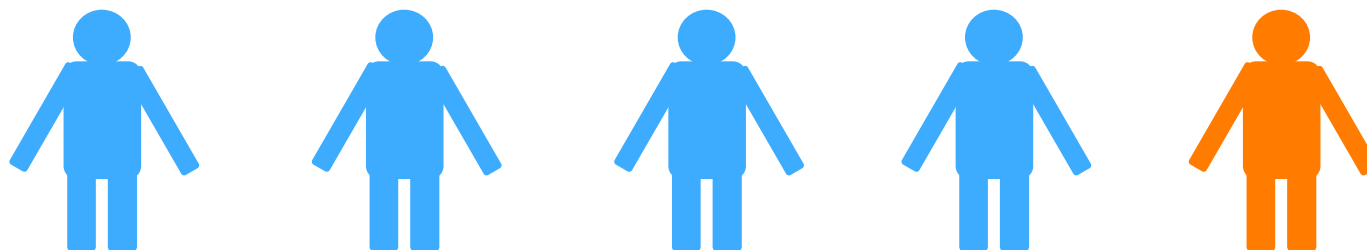
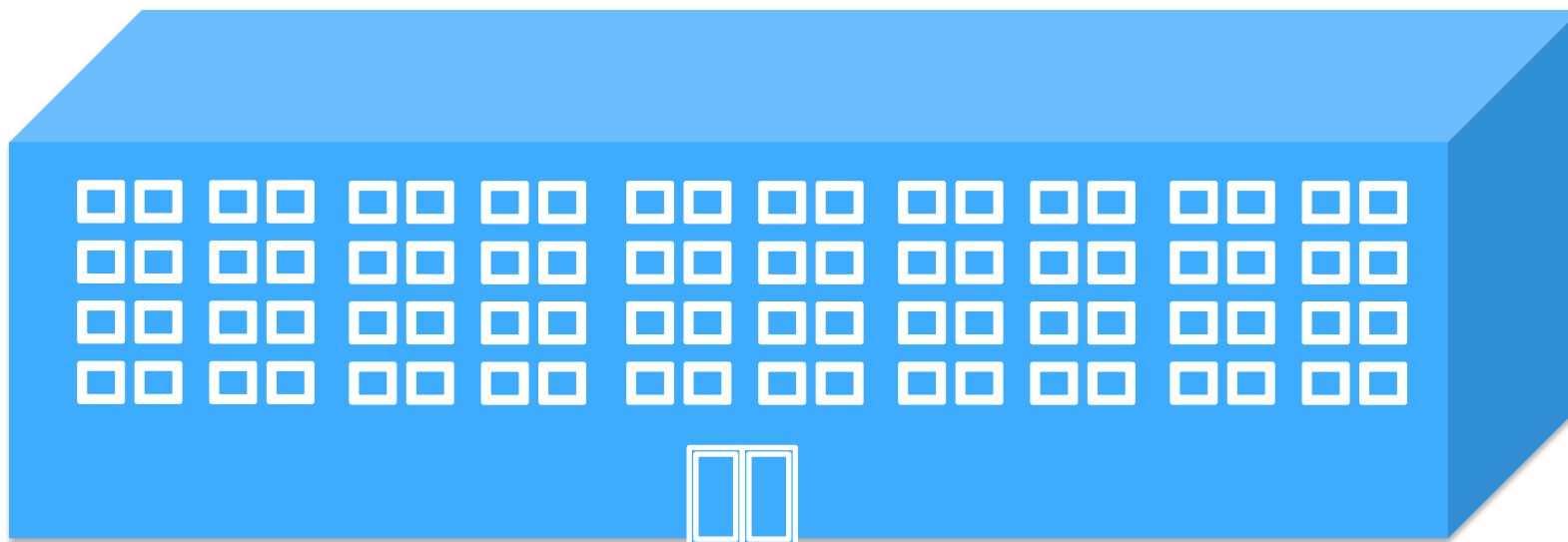
貧困率

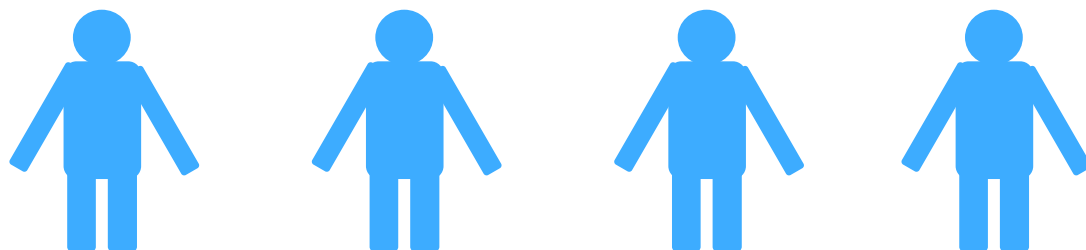
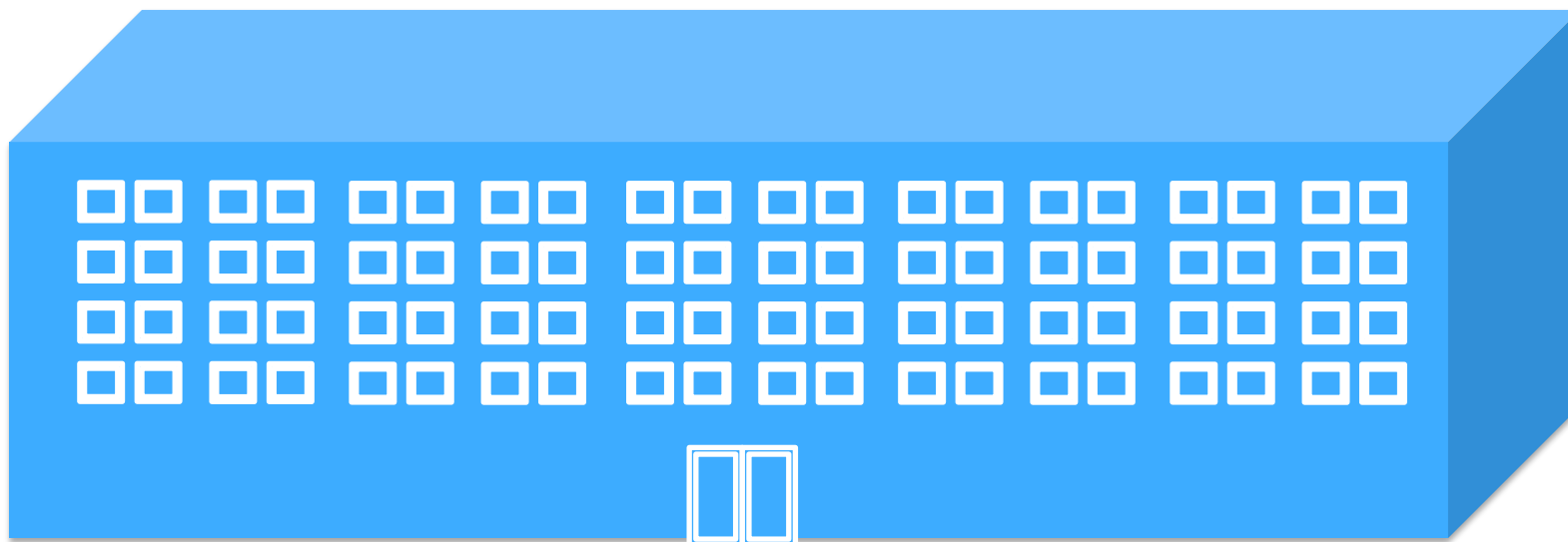


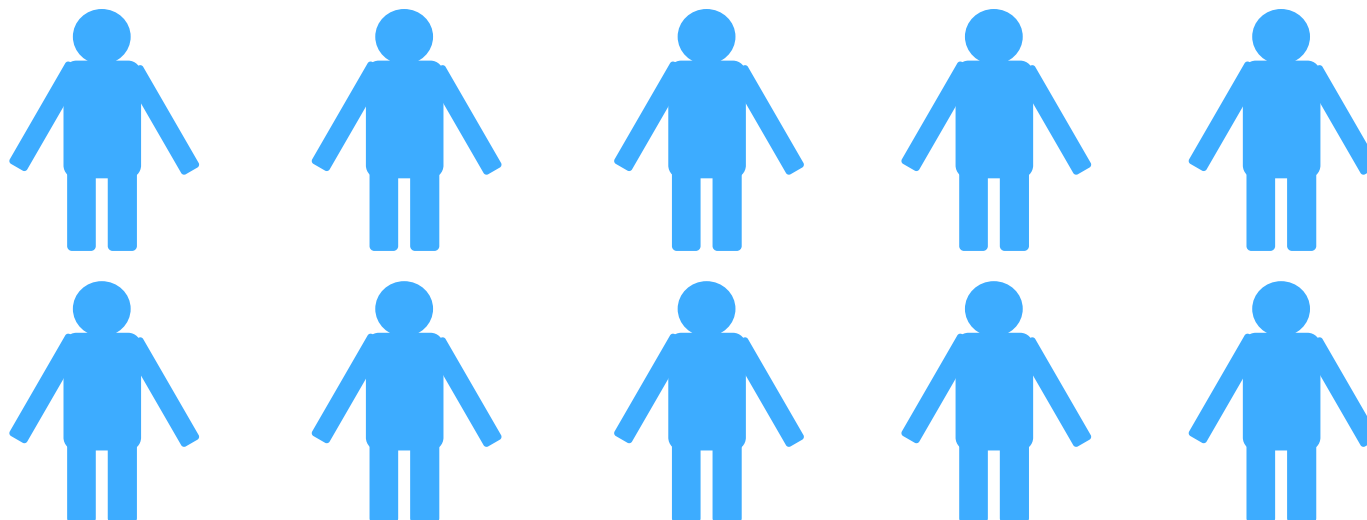
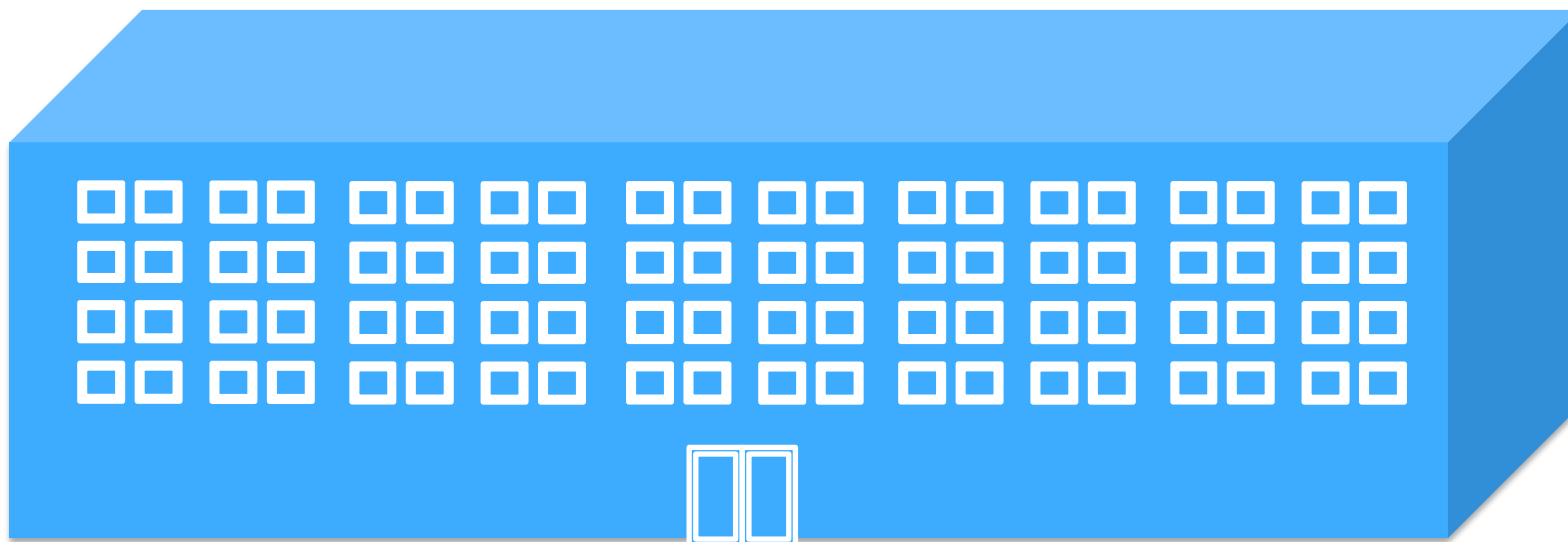
虐待が子どもの心を与える悪影響は大きい

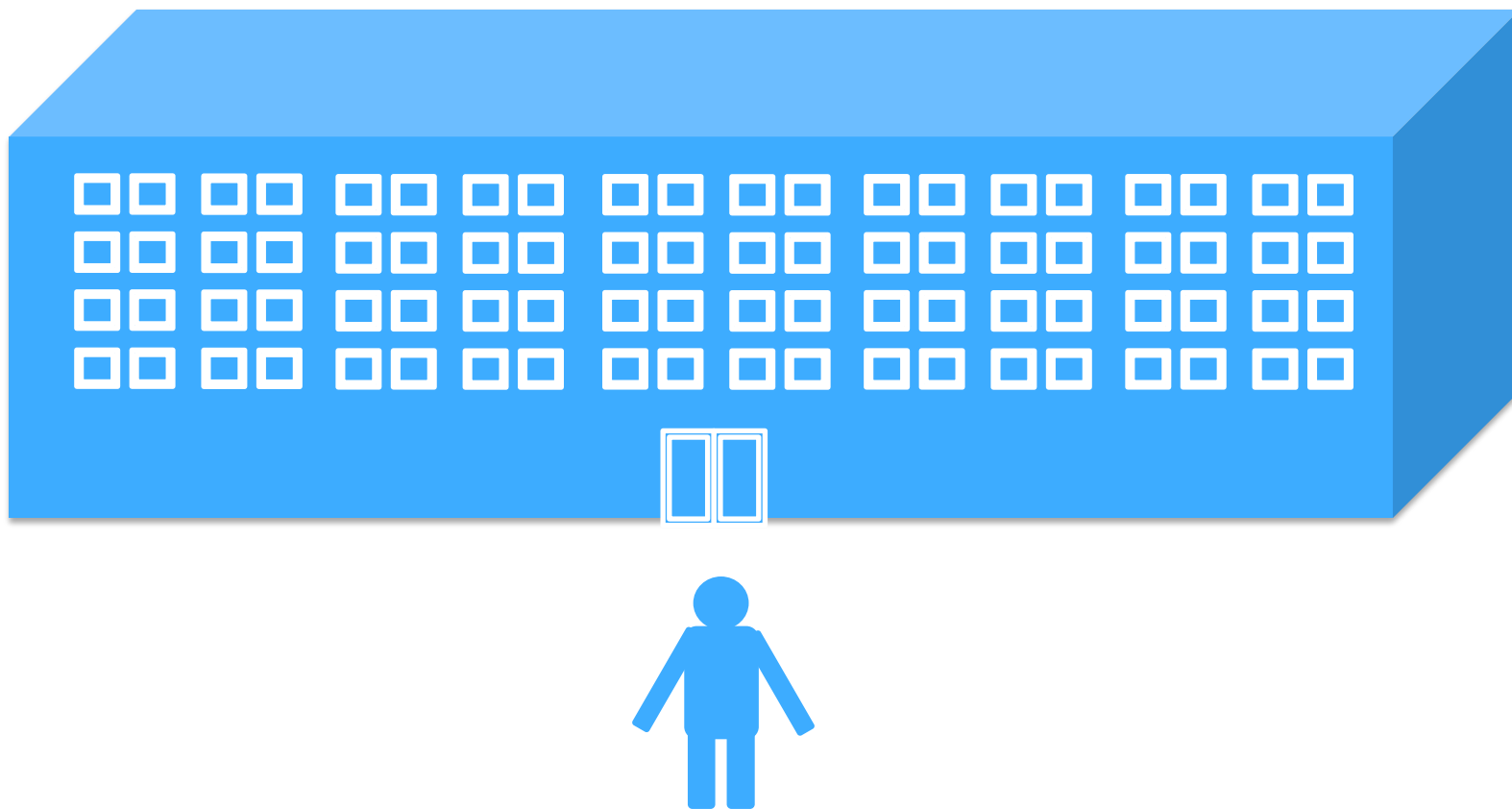


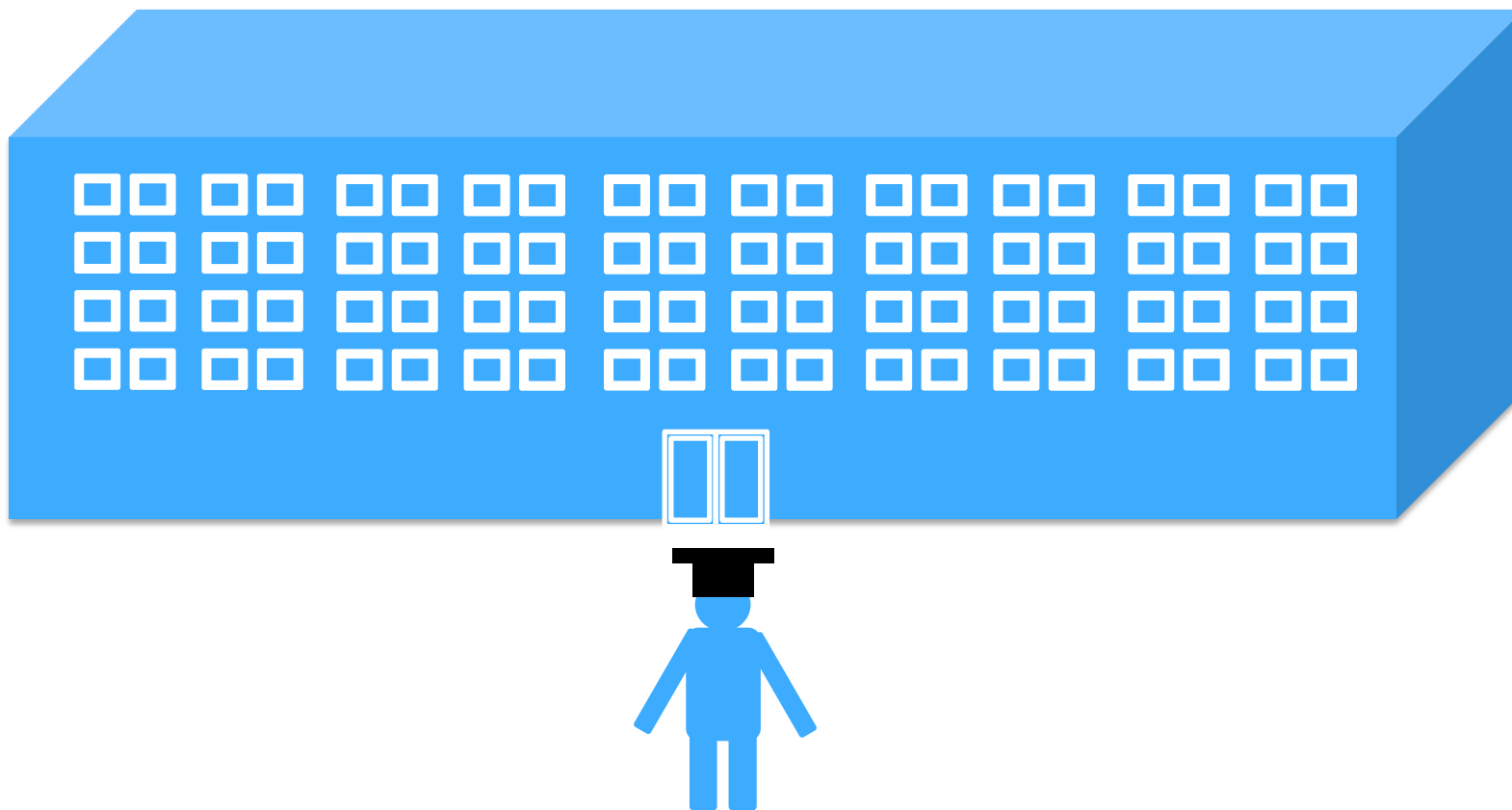








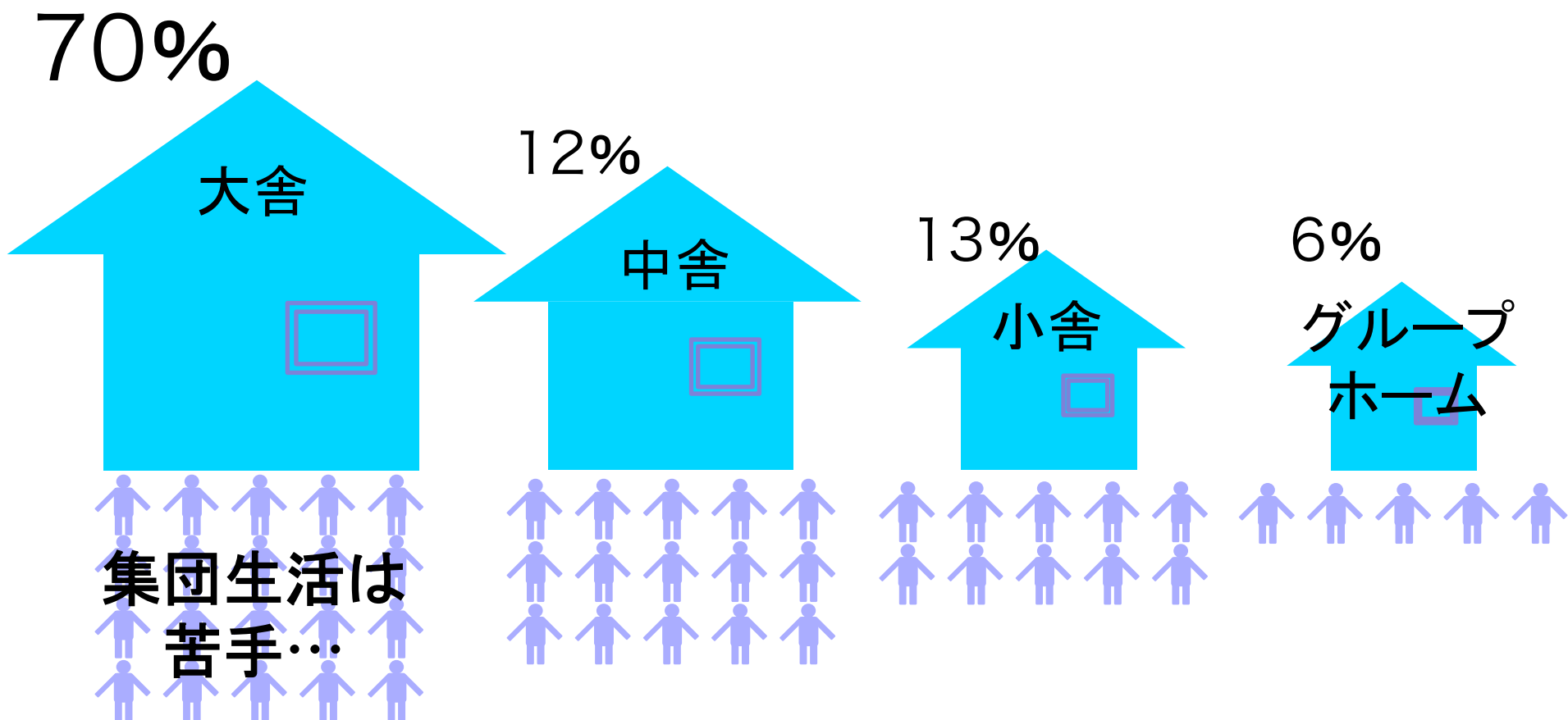




施設の環境

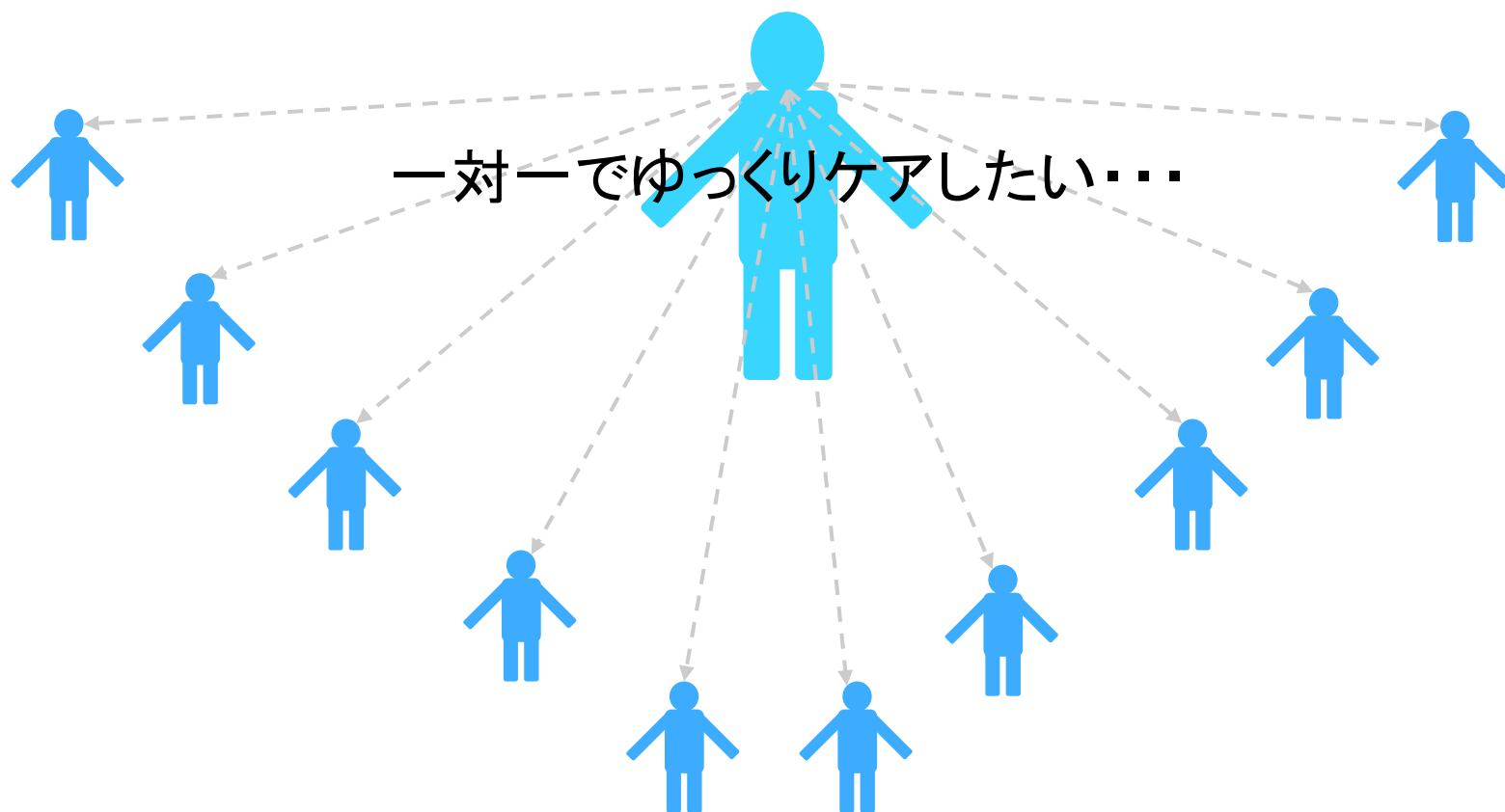


児童養護施設の7割は大舎のまま



ケア職員数の圧倒的不足

一人の職員が、平均して10人の子どものケアをしている



環境→心



環境→心

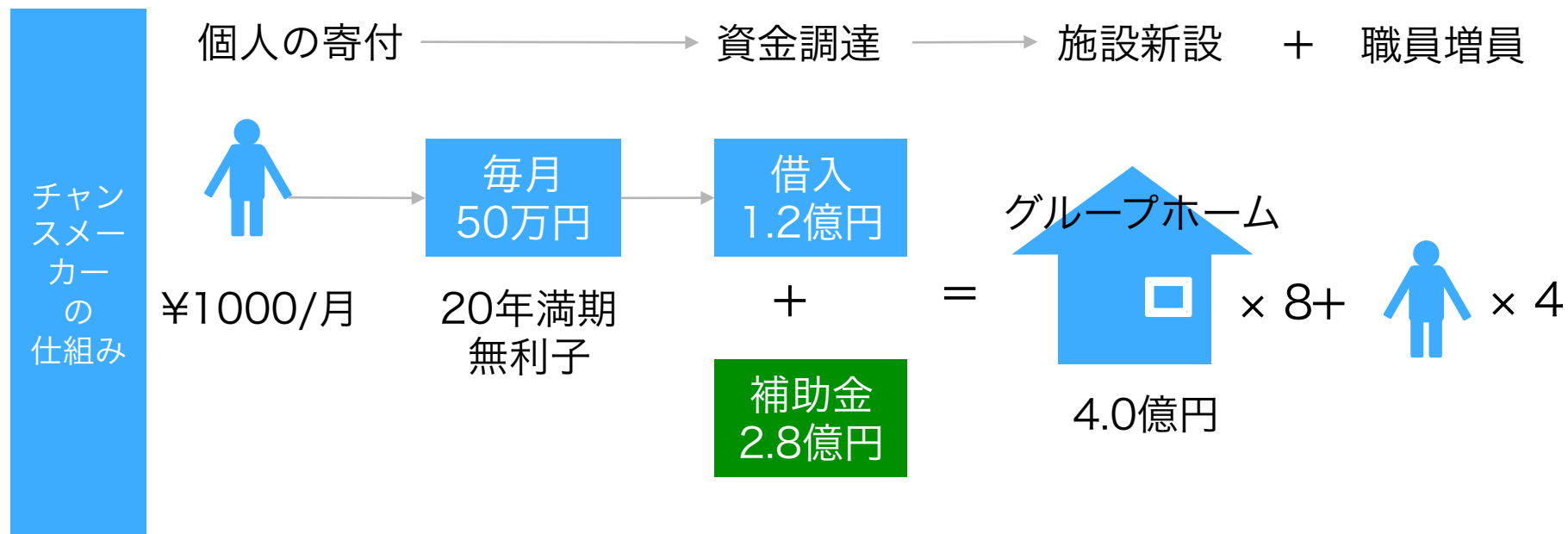


チャンスメーカー



チャンスメーカーが劇的に変える施設の未来

都内定員50人の施設の例



効果

ファンドレイ
ジングがPRに

非常に高い
資金効率

養育環境の
大幅改善

ケア職員
大幅増員













一一一
神昇
酒神
拝之
戴儀
以
上

4



成功するソーシャルファイナンスの要因

1. 金銭的・非金銭的リターンの作り込み
2. ソーシャルメディアとのコラボ
3. モニタリングとレポーティング
4. コミットメント



(参考書籍)

クリック なか見! 検索



クリック なか見! 検索



LIP Microfinance Forum 2013

2012年12月16日(日)14:00～17:30
@日本財団ビル



主なテーマ

マイクロファイナンスには貧困削減効果はあるのか

1. マイクロファイナンスの基本的な仕組み
2. マイクロファイナンスの借手の生の声
3. 統計データ



LIP Microfinance Forum 2013

2012年12月16日(日)14:00～17:30
@日本財団ビル



Living In Peace

すべての人に、チャンス。

リビング・イン・ピース

